

News Release

2022年3月8日

富国生命保険相互会社
フコクしんらい生命保険株式会社

フコク生命グループとよい仕事おこしネットワークの 包括連携協定の締結について

富国生命保険相互会社(代表取締役社長:米山好映)とフコクしんらい生命保険株式会社(代表取締役社長:櫻井健司)(以下、「フコク生命グループ」)は城南信用金庫(理事長:川本恭治)が事務局を務めるよい仕事おこしネットワークと、「全国の信用金庫の取引先である中小企業事業者や地域が抱える課題解決への取組みを行うこと」を目的として、包括連携協定を締結しました。



フコク生命グループとよい仕事おこしネットワークは、これまでも、信用金庫のネットワークを活かした商談会「よい仕事おこしフェア」をはじめ、相互に協力しながら多様な取組みを展開してまいりました。昨年9月には、認定NPO法人キャンサーネットジャパンの小児がん啓発・応援プロジェクトに賛同し、よい仕事おこしネットワーク事務局と富国生命保険相互会社が共同して、廃紙を利用した「自由帳」と「おやさいくレヨン」を小児がんをとたたかうお子さまへ寄贈させていただきました。

これからもフコク生命グループはよい仕事おこしネットワークと共に、信用金庫としっかりと手を携えて地域の活性化に取り組んでまいります。

【よい仕事おこしネットワーク】

全国の信用金庫のネットワークを活かして、地域経済の活性化や地方創生を推進し、日本を明るく元気にする取組みに資することを目的としています。現在、全国249の信用金庫や地方自治体、大学、8,000社を超える全国の中小企業等が参画しています。

【自由帳】

城南信用金庫では、SDGsの取組みの一環として導入した専用の製紙機を使用して、日常業務で使用済みとなった紙を再生紙としてコピー用紙や名刺に活用するなど、リサイクルする循環システムを構築しています。現在、この再生紙を「Johnan Paper(じょうなんペーパー)」として、城南信用金庫オリジナルの自由帳を製作しています。

【おやさいくレヨン】

米ぬかから採れた米油とライスワックスをベースに、収穫の際に捨てられてしまう野菜外葉などを原材料に使用するクレヨンです。万が一、口に入れても安全な素材だけでできており、小さなお子さまも安心して使用できます。おやさいくレヨンは「富国生命保険相互会社」と、地球環境の保全を掲げる「オンワード商事株式会社」とのタイアップ企画による食材リユースアイテムです。

以上